

IV その他

1) 連携・協定締結一覧

一般財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

岐阜経済大学・国立大学法人岐阜大学地域科学部

岐阜県毛織工業協同組合

岐阜市立岐阜商業高等学校

岐阜大学応用生物科学部

大韓民国威徳大学

中華人民共和国吉林華僑外国語学院

中華人民共和国大連大学日本語文化学院

長栄大学

トマス・モア大学

ネットワーク大学コンソーシアム岐阜

羽島市・株式会社三敬

ブラックヒルズ州立大学

ポリモーダ

1) 本学教員の学外公職

本学教員は、自らの専門分野における知識や経験を買われて、岐阜県、岐阜市の行政機関や民間団体から各種委員会委員を委嘱されている。平成30年度現在の委嘱状況は下表のとおりである。

委嘱期間	教員名	委嘱委員名	委嘱依頼者（団体）
平成28年5月 ～平成30年5月	杉山 寛行 学長	全国公立短期大学協会理事	全国公立短期大学協会
平成28年5月 ～平成30年5月	堀 光代 准教授	岐阜市学校給食会理事	岐阜市学校給食会
平成28年5月 ～平成30年4月	畑中 久美子 准教授	岐阜市景観賞選考委員会委員	岐阜市長
平成28年5月 ～平成30年4月	長谷川 祥子 講師	岐阜市景観審議会委員	岐阜市長
平成28年10月 ～平成30年9月	王 武雲 教授	岐阜市外国人市民会議委員	岐阜市長
平成28年5月 ～平成31年3月	畑中 久美子 准教授	日本建築学会 バイオクライマティックデザイン小委員会委員	日本建築学会
平成29年6月 ～令和1年6月	中村 こず枝 教授	岐阜県開発審査会委員	岐阜県都市建築部
平成29年6月 ～令和1年6月	杉山 寛行 学長	河合記念奨学財団理事	河合記念奨学財団
平成29年8月 ～令和1年8月	小野 廣紀 教授	岐阜市ごみ減量対策推進協議会委員	岐阜市長
平成29年9月 ～令和1年9月	道家 晶子 教授	岐阜県脳性審議会委員	岐阜県
平成29年10月 ～令和4年3月	加藤 祥子 講師	岐阜市都市建設部指定管理者評価委員	岐阜市長
平成30年2月 ～令和2年2月	道家 晶子 教授	岐阜市食肉地方卸売市場取引委員会委員	岐阜市長
平成30年5月 ～令和2年4月	加藤 祥子 講師	岐阜市景観審議会委員	岐阜市長
平成30年5月 ～令和2年4月	臼井 直之 助教	岐阜市景観賞選考委員会委員	岐阜市長
平成30年5月 ～令和2年5月	堀 光代 准教授	岐阜市学校給食会理事	岐阜市長

委嘱期間	教員名	委嘱委員名	委嘱依頼者（団体）
平成 30 年 4 月 ～平成 31 年 3 月	小川 直茂 准教授	岐阜市ユニバーサルデザイン賞選考委員会 委員	岐阜市長
平成 30 年 4 月 ～平成 31 年 3 月	堀 光代 准教授	岐阜市学校給食研究委員会委員	岐阜市長
平成 30 年 5 月 ～平成 30 年 11 月	道家 晶子 教授	岐阜市まち・ひと・しごと創生総合戦略評 価懇談会委員	岐阜市長
平成 30 年 4 月 ～平成 31 年 3 月	杉山 寛行 学長	大学ポートレート運営会議委員	学位授与機構
平成 30 年 7 月 ～平成 30 年 9 月	臼井 直之 助教	中山道大月多目的広場整備基本計画等作成 業務にかかる検討委員	瑞穂市長
平成 30 年 8 月 ～令和 2 年 7 月	臼井 直之 助教	大垣市都市計画景観審議会委員	大垣市長
平成 30 年 11 月 ～平成 30 年 12 月	長屋 郁子 講師	第 18 回鶏卵・鶏肉料理コンクール審査委員	岐阜県養鶏協会
平成 30 年 7 月 ～平成 30 年 8 月	小川 直茂 准教授	GIFU スマイルフォトスポット 企画デザイン制 作設置業務委託プロポーザル審査委員会委員	岐阜市長
平成 30 年 8 月 ～平成 30 年 3 月	杉山 寛行 学長	名古屋外国語大学外部評価員	名古屋外国語大学
平成 30 年 9 月 ～令和 2 年 8 月	杉山 寛行 学長	大学ポートレート運営会議委員	学位授与機構
平成 31 年 4 月 ～令和 2 年 3 月	服部 宏己 教授	2019 年度耐震性能評定委員会委員	コンクリート技術支援機構
平成 31 年 4 月 ～令和 3 年 3 月	杉山 寛行 学長	岐阜県弁護士会	岐阜県弁護士会

(注) 委嘱期間の開始順に掲載

3) 施設の地域開放

体育施設の地域開放

本学では、授業、大学行事、学生の課外活動等に支障のない範囲で、地域社会の体育の振興に資するため、夜間と休日にテニスコート（全天候型・夜間照明・3面）、体育館（バレーボール、バスケットボール、バドミントン、卓球）、グラウンド（野球、サッカー）の地域開放を行っている。

平成30年度の月別利用状況は以下のとおりである。

月	テニスコート 利用日数	体育館 利用日数	グラウンド 利用日数
H30年4月	19	12	12
5月	19	18	13
6月	23	18	12
7月	1	19	11
8月	0	17	14
9月	22	18	12
10月	25	20	15
11月	25	21	16
12月	18	15	9
H31年1月	21	15	13
2月	20	14	15
3月	23	14	15
計	216 (281)	201 (214)	157 (153)
利用率	59% (77%)	55% (59%)	43% (42%)
団体数	32 (35)	5 (6)	3 (3)

(注) カッコ内の数字は平成29年度実績

※ 7月・8月テニスコート人口芝生張替工事を実施

附属図書館の一般開放

および他大学・公共図書館との相互貸借・文献複写

本学の附属図書館は岐阜市に在住または勤務する成人, 他大学の学生に対して、閲覧と貸出を認め、学外者にも広く開放している。

平成 30 年度の学外利用者は登録人数が 52 人 (48 人)、延べ利用者数が 220 人 (229 人)、貸出冊数が 354 冊 (461 冊)であった。(カッコ内は平成 29 年度実績)

分野別の貸出冊数は文学、自然科学、技術工学、社会科学、言語、芸術の順に多かった。

また、他大学の附属図書館および近隣の公共図書館との間で相互に貸借および文献複写の便宜を図っている。平成 30 年度の相互貸借および文献複写の利用状況は下表のとおりである。

種別	冊数・件数	相手大学
図書貸出	10 冊 (8 冊)	滋賀大学、三重大学、岐阜大学、筑波大学、理化学研究所など
図書借入	4 冊 (5 冊)	愛知大学、京都女子大学、神戸学院大学、国立国会図書館など
本学への文献複写依頼	166 件 (138 件)	岐阜県立看護大学、名古屋女子大学、横浜薬科大学、金城学院大学、帝京大学、筑波大学、愛知大学、関西学院大学、東京海洋大学、弘前大学、大阪大学など
本学からの文献複写依頼	27 件 (12 件)	岐阜大学、椋山女学園大学、名古屋経済大学、一橋大学、筑波大学、名古屋大学、国立国会図書館など

(注) カッコ内の数字は平成 29 年度実績